

2022年4月8日

法人文書開示請求書

独立行政法人国立文化財機構理事長 殿

氏名(法人その他の団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

日本古代史年代研究会 代表者:会長 鷲崎弘朋

住所又は居所 〒160-0025 東京都新宿区西新宿3-3-13西新宿水間ビル6階

代理人 井上侑弁護士

代理人連絡先 事務所名 世田谷綜合法律事務所

住所 〒155-0031 東京都世田谷区北沢 2-23-13 伊達ビル4階

電話:03-5779-8228 FAX:03-5779-8229

独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律第4条の規定に基づき、下記のとおり法人文書の開示を請求します。

|  |   |
|--|---|
| <p>請求する法人文書の名称<br/>又は知りたい内容等<br/>( 請求する法人文書が特定できるよう、できるだけ具体的に記入してください。 )</p> | <p>1 『年輪に歴史を読む—日本における古年輪学の成立—』同朋舎出版(奈良国立文化財研究所(1990))、97 頁の「図V—2 6組のヒノキの暦年標準パターン」の中で示された「A パターン(AD1009～AD1984)」について<br/>①作成の際に試料としたヒノキの現生木の円盤標本60 点(長野上松産17点、同三浦産13点、岐阜付知産15点、同小坂産15点)(同書60頁参照)の年輪幅を示す画像データ<br/>②年輪幅測定数値データとそのグラフデータ<br/>③数値データ</p> <p>2同上の「B パターン(AD1027～AD1755)」について<br/>①作成の際に試料としたヒノキの試料 34 点(奈良東大寺二月堂参籠所の部材 34 点、)(同書 68 頁参照)の年輪幅を示す画像データ<br/>②年輪幅測定数値データとそのグラフデータ<br/>③数値データ</p> <p>3同上の「C パターン(AD751～AD1591)」について<br/>①作成の際に試料としたヒノキの試料 13 点(愛知清洲城下町出土</p> |
|--|---|

の曲者容器 7 点、折敷 6 点)(同書 71 頁参照)の年輪幅を示す画像データ

②年輪幅測定数値データとそのグラフデータ

③数値データ

4 同上の「Dパターン(AD512～AD1322)」について

①作成の際に試料とした広島草戸千軒町遺跡出土品12 点(折敷 9 点、曲物 3 点(同書 73 頁参照)、及び京都鳥羽離宮跡出土品6点(井戸枳材5、角材1点)(同書74頁参照)の年輪幅を示す画像データ

②年輪幅測定数値データとそのグラフデータ

③数値データ

5 同上の「Eパターン(BC37～AD838)」について

①作成の際に試料とした奈良平城宮跡出土品22点(柱根2点、礎板類3点、曲物類12点、木皿1点、井戸枳材4点)(同書76頁参照)の年輪幅を示す画像データ

②年輪幅測定数値データとそのグラフデータ

③数値データ

6 同上の「Fパターン(BC317～AD258)」について

①作成の際に試料とした 7 か所の遺跡からの出土品11点(同書78 頁参照)の年輪幅を示す画像データ

②年輪幅測定数値データとそのグラフデータ

③数値データ

7 同上の 97 頁で言及されている BC317～AD1984 年年までのヒノキの暦年標準パターンの数値データ

8 「古代史の謎を解く年輪年代法—古代の世界を明らかにする新たなモノサシ」『歴史読本—古代史を書き換える 21 の新・論点』第 54 巻第8号、pp.168-175、新人物往来社(光谷拓実(2009)) 中で言及されている木曽系のものを使用した「ヒノキの暦年標準パターン(紀元前 705 年～2000 年)(173 頁)」について

①作成の際に試料とした木曽系ヒノキの円盤標本の年輪幅を示す画像データ

②年輪幅測定数値データとそのグラフデータ

③数値データ

9 法隆寺若草伽藍跡発掘調査報告(奈良文化財研究所学報第 76 冊)P219～P225 の中で示された、法隆寺五重塔心柱に関連して

①年輪幅を示す画像データ

②年輪幅を測定した数値データとそのグラフデータ

③比較対応させた暦年標準パターンの名称とその全域の数値データとそのグラフデータ。

10 I 調査研究報告－池上曾根遺跡の大型掘立柱建物の年輪年代『奈良文化財研究所年報 1997-I』、p.4-5、奈良国立文化財研究所、で示された表1にある試料柱根5本に関連して

①年輪幅を示す画像データ

②年輪幅を測定した数値データとそのグラフデータ

③比較対応させた暦年標準パターンの名称とその全域の数値データとそのグラフデータ。

11 『大和・纏向遺跡』、新人物往来社(石野博信著(2006))317頁で示された図 106「勝山池出土板材の年輪年代調査結果」に関連して

①年輪幅を示す画像データ

②年輪幅を測定した数値データとそのグラフデータ

③比較対応させた暦年標準パターンの名称とその全域の数値データとそのグラフデータ。

12 『大和・纏向遺跡』、新人物往来社、317 頁(石野博信著(2006))で示された図 107「纏向石塚古墳出土板材の年輪年代調査結果」に関連して

①年輪幅を示す画像データ

②年輪幅を測定した数値データとそのグラフデータ

③比較対応させた暦年標準パターンの名称とその全域の数値データとそのグラフデータ。

13 「解体修理で下ろされた建築部材の基礎的研究【課題番号 13680183】(研究代表者 狭川真一(平成 16 年 3 月))において示された図 13 元興寺古材の年輪年代グラフ(A:樹皮型 B:辺材型 C:心材型)に関連して

①年輪幅を示す画像データ

②年輪幅を測定した数値データとそのグラフデータ

③比較対応させた暦年標準パターンの名称とその全域の数値データ

|   |   |
|---|---|
|   | <p>タとそのグラフデータ。</p> <p>14 法起寺<br/>『年輪に歴史を読む—日本における古年輪学の成立—』同朋舎出版(奈良国立文化財研究所(1990))118 頁において記載された国宝法起寺三重塔の心柱について</p> <p>①年輪幅を示す画像データ<br/>②年輪幅を測定した数値データとそのグラフデータ<br/>③比較対応させた暦年標準パターンの名称とその全域の数値データとそのグラフデータ。</p> |
| <p>求める開示の実施方法等<br/>(本欄の記載は任意です)</p> <p>①求める開示の実施の方法<br/>②国立文化財機構において開示の実施を求めるか又は写しの送付の方法によるかの別について記入してください。</p> | <p>①開示の実施方法<br/>1 閲覧 2 写しの交付 3 その他( )</p> <p>②希望する方に○を付してください。<br/>① 国立文化財機構において開示の実施を求める<br/>(この場合、希望日・場所を記入してください。)</p> <p>2021年 月 日( ) 時 分<br/>年 月 日( ) 時 分<br/>開示場所( )</p> <p>② 写しの送付を希望する。</p>             |

(\*以下は記入不要です)

|         |         |      |                   |
|---------|---------|------|-------------------|
| 受理年月日   | 年 月 日   | 受付担当 | 情報公開室担当( )<br>TEL |
| 決定期限    | 年 月 日   | 整理番号 |                   |
| 開示請求手数料 | 300円× 件 |      | 円                 |

以上